

2024年(令和6年)5月16日

日本労働衛生工学会ニュース

JOHA News Vol.22 No.1, 2024(通巻 No.30)

1. 第63回日本労働衛生工学会が北九州市で開催されます

第63回日本労働衛生工学会を2024年10月16日(水)~18日(金)に福岡県北九州市小倉北区の北九州国際会議場にて、作業環境測定協会学術大会との共催にて開催する運びとなりました。詳細につきましては、労働衛生工学 第63号ならびにWebページにて案内致しますが、概要は下記のとおりとなっております。

日程: 令和6年10月16日(水)~18日(金)
会場: 北九州国際会議場(福岡県北九州市小倉北区浅野3-9-30)
参加費: 会員5,000円, 非会員12,000円
交流集会: 10月17日(木), リーガロイヤルホテル小倉(参加費8,000円, 事前申込みのみ)
申込み期限: 演題申込 7/1(月), 抄録原稿 9/9(月), 参加申込・入金期限 10/1(火)

皆様方の積極的なご参加ならびに発表をお待ちしております。最新情報は学会Webページ(<http://joha-org.jp/>)にて確認をお願いいたします。

2. 第97回日本産業衛生学会が広島県広島市にて開催されます

第97回日本産業衛生学会は、「変革期における産業保健のアイデンティティーサイエンスに基づく組織と労働者の両立支援」をメインテーマに、広島県広島市の広島国際会議場他で2024年5月22日~25日に開催、それに引き続いてオンデマンド配信が6月17日~7月8日に開催されることになっております。詳しくは学会Webサイトを御覧ください。<https://convention.jtbcom.co.jp/sanei97/>
なお、次回第98回は2025年5月に仙台市での開催が予定されております。

3. 第34回日本産業衛生学会全国協議会が木更津市にて開催

第34回日本産業衛生学会全国協議会は、「一歩先の産業保健を切り拓け! ~過去から未来への懸け橋に~」をメインテーマに、千葉県木更津市のかずさアカデミアホールにて2024年10月3日~5日に開催が予定されております。プログラム、参加登録、演題登録等は下記Webサイトよりご確認ください。
<https://sanei-kyogikai2024.com/>

なお、次回第35回は2025年11月に徳島市での開催が予定されております。

4. 第 83 回全国産業安全衛生大会が広島市で開催されます

第 83 回全国産業安全衛生大会が 2024 年 11 月 13 日～15 日に広島県広島市にて「変わる時代に変わらぬ誓い 安全・健康・平和な未来」をメインテーマに開催が予定されています。

詳しくは下記 Web サイトを御覧ください。

<https://www.jisha.or.jp/taikai/2024/index.html>

5. 第 72 回日本職業・災害医学会学術大会が東京で開催されます

第 72 回日本職業・災害医学会学術大会が、2024 年 11 月 23 日(土)～24 日(日)に東京都品川区の昭和大学上條記念館にて「災害に強い医療体制の構築へ・その時何をすべきか」をメインテーマに開催されます。

詳細はこちらを御覧ください。 <https://procomu.jp/jsomt72/>

6. 第 7 回アジア労働衛生ネットワーク学会がマレーシアで開催されます

第 7 回アジア労働衛生ネットワーク学会(ANO)が 2024 年 10 月 21 日(月)～22 日(火)にマレーシア・クアラルンプールにて「アジア産業衛生の知識、技術、革新的な変化を共有しよう」をメインテーマに開催されます。学会前後の期間には OHTA コース(講義)、産業衛生技術者専門コース(講義)、職場巡視ツアー等が行われます。

詳しくは、日本産業衛生学会産業衛生技術部会の Web ページをご参照ください。

<https://plaza.umin.ac.jp/jsoh-ohe/announce.html>

7. 第 48 回人間—生活環境系シンポジウムがつくば市で開催されます

第 48 回人間—生活環境系シンポジウムが、2024 年 12 月 7 日(土)～8 日(日)に茨城県つくば市の筑波大学にて開催されます。

詳細については学会 Web ページを参照ください。

https://jhes-jp.com/blog/2024/03/26/hes48_01/

8. 個人ばく露測定ガイドライン及び要約版のお知らせ

「化学物質の個人ばく露測定ガイドライン」が 2015 年に産業衛生学雑誌に掲載されていますが、化学物質の自律的管理の動きに伴い、個人ばく露測定に関する関心・需要が高まってきたことを受け、要約版が作成・掲載されています。詳細は下記をご参照ください。

ガイドライン：https://plaza.umin.ac.jp/jsoh-ohe/files/kojinbakuro/J57_2_09.pdf

要約版：https://plaza.umin.ac.jp/jsoh-ohe/files/kojinbakuro/guideline_231024.pdf

9. 第 62 回日本労働衛生工学会 開催報告

2023年11月8日(水)～10日(金)に、第62回日本労働衛生工学会が鷹屋光俊実行委員長のもと、茨城県水戸市の水戸市民会館にて、第44回作業環境測定協会学術大会との共催で実施されました。

【現場報告】 11月8日(水)13時より開催された現場報告では、山村健司氏((株)SANYO-CYP)より「胆管がん問題！それから……」と題して講演をいただきました。

【基礎講座】 11月9日(木)11時より開催された基礎講座では、笠井辰也氏((独)労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター)より「発がん性物質のばく露限界値の設定：多層カーボンナノチューブ(MWNT-7)の吸入試験結果から」と題して講演をいただきました。

【共同シンポジウム】 11月9日(木)13時より開催された共同シンポジウム第一部(工学会担当)では、「知識を知恵に！ 化学物質マネジメントにおける専門家の役割と提言」をテーマに、石松維世氏(産業医科大学産業保健学部)から「教育関係者からの提言」、森 洋氏(秋田環境測定センター(株))より「ばく露調査(リスクアセスメント評価実施者)からの提言」、小野真理子氏((独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)から「測定分析法開発の研究者からの提言 濃度基準値に対応する測定法を検討する立場から」、上福元清隆氏(興研(株)労働衛生コンサルタント事務所)から「環境改善研究者からの提言 リスク低減措置義務化における措置の方法」、圓藤吟史氏(中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター)から「産業医からの提言」を、それぞれ講演していただきました。

第二部(日測協担当)では、最初に基調講演「作業環境測定士の将来像と専門家の重要性」と題して大前和幸先生(慶應義塾大学名誉教授)より講演をいただいた後、「化学物質の自律的管理と専門家の重要性—化学物質の自律的管理に作業環境測定士はどう貢献できるか—」をテーマに、司会：鷹屋光俊((独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)、パネリスト：小川悟((株)環境測定サービス)、田吹光司郎((一財)西日本産業衛生会)、土肥誠太郎((株)MOANA 土肥産業医事務所)、宮田昌浩(東京理科大学)の各氏によるパネルディスカッションが行われました。

10. 会員・会費管理システムのオンライン化のお知らせ

今年度より、当学会の会員・会費管理システムが電子化(オンライン化)されることになりました。オンライン化により、会員情報の変更、年会費の納入ならびに、学会参加申し込み、学会参加費の納入がオンラインで行えるようになります。詳細が決まりましたら、メールにてご連絡致します。

文責：編集委員長 齊藤宏之

日本労働衛生工学会ニュース JOHA News Vol.22, No.1(通巻 30号) 2024年5月16日

発行：日本労働衛生工学会 The Japan Occupational Hygiene Association (JOHA)

編集責任者：齊藤宏之(労働安全衛生総合研究所)

事務所：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1

産業医科大学産業保健学部内

TEL 070-3101-6017 E-mail: info@joha-org.jp

学会 Web ページ: <http://joha-org.jp/>